

消費ニーズに対応した水産物流通・加工体制の整備

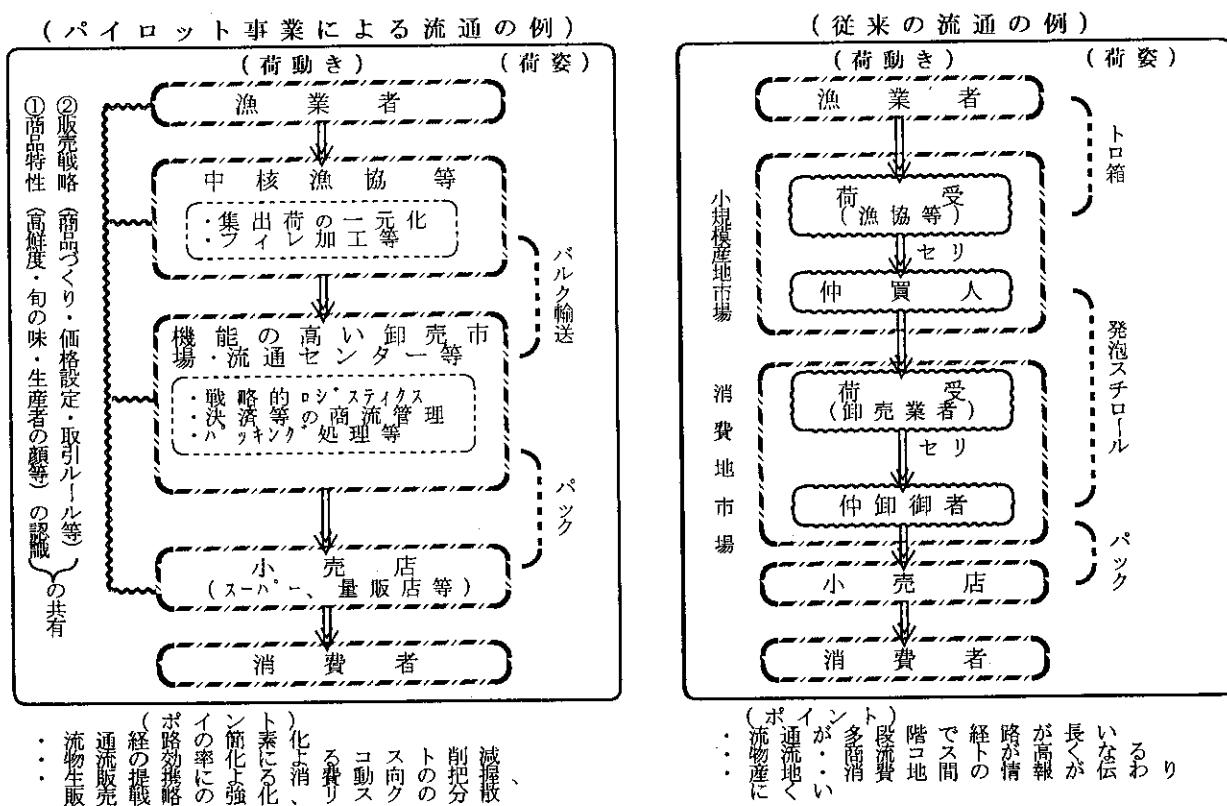
水産物流通経路の簡素化、物流の合理化等を図るとともに、地域水産加工業の振興を図り、多様化・高度化する消費ニーズに対応した流通・加工体制を整備。

222 (0) 百万円

1 ポイント

(1) 水産物サプライチェーン流通パイロット事業 200(0) 百万円

生鮮魚介類における小売価格が流通コスト高等の事情により、生産者受取価格の約4倍の高値となっている等の現状にかんがみ、生産者と消費者を結ぶ流通の連鎖全体（サプライチェーン）を改革し、流通経路の簡素化、物流の合理化、情報化等を推進する。



(2) みなとまち水産加工振興事業

22(0) 百万円

共通ブランド（ロゴ、コピー等）の策定、ブランドを冠する基準の作成、ブランド品の普及等地域水産加工品のブランド化の確立を契機とし、地域全体の水産加工業の構造改革を推進する。

2 事業実施主体 民間団体、市町村等

3 補助率 定額、 $1/2$ 以内

「担当課：水産庁加工流通課」